

小児腎尿路結石症の診療のため当院に入院・通院された方 の診療情報を用いた医学系研究に対するご協力のお願い

研究責任者 井口 智洋
研究機関名 慶應義塾大学医学部
(所属) 小児科学教室

このたび当院では上記の医学系研究を、慶應義塾大学医学部倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

今回の研究では、同意取得が困難な対象となる患者さんへ向けて、情報を公開しております。なおこの研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

西暦 2010 年 1 月 1 日より 2025 年 03 月 31 日までの間に、慶應義塾大学病院泌尿器科、小児科で診療を行った 18 歳未満の腎尿路結石症の方

2 研究課題名

承認番号 20231006

研究課題名 既存の電子カルテデータを利用した小児腎尿路結石症の観察研究

3 研究組織

研究代表機関

慶應義塾大学医学部小児科

研究代表者

(職位) 助教 (氏名) 井口智洋

4 本研究の目的、方法

小児の腎尿路結石は成人に比べて頻度が低い疾患です。近年、小児における腎尿路結石症の発症頻度は徐々に増加しており、その治療・予防は重要な課題です。しかし腎尿路結石症の発症・種類には生活習慣の違いや体質などの違いから地域差が見られます。本邦の小児腎尿路結石症の実態はまだ十分に把握されていません。本研究の目的は、その実態を明らかにすることで、本邦の小児腎尿路結石症の患者さんの今後の治療や予防に役立てることです。研究の方法は、当院泌尿器科・小児科で診療を行った小児腎尿路結石患者様の日常診療で収集された臨床情報を、電子カルテを用いて調査し、疫学・臨床経過・治療効果・予後等を探索・解析します。

5 協力をお願いする内容

診療録（電子カルテ）を用いて、患者さんの情報（性別、生年月、身体情報、生活歴、現病歴、既往歴、家族歴など）、検査データ（血液検査、尿検査、画像検査など）、治療内容、治療転帰などに関する情報を収集させていただきます。

6 本研究の実施期間

研究実施許可日～2025 年 03 月 31 日

7 外部への試料・情報の提供

本研究において外部へ試料・情報を提供することはありません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、診療情報の利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

対応者：慶應義塾大学医学部 小児科 井口智洋

住所：〒160-8582 東京都新宿区信濃町 35 番地

電話：03-5363-3816（内線）67837 慶應義塾大学病院営業日の 9 時から 16 時まで

以上